

■ キャッシュ（一時ファイル）の削除

「キャッシュ」とは

ウェブサイトで一度アクセスしたサイトのデータをブラウザで一時的に保管しておく仕組みです。一時的に保管されたデータがあると、次回同じページを開く際に表示が早くなります。

「キャッシュ」を削除する理由

キャッシュは、自動的に削除されますが、削除されずに古いデータが溜まっていくと更新されたデータのページが表示されなかったり、正しい挙動にならなかったりします。保管された過去の古いデータ（ゴミデータ）を削除することで、それらが改善されることがあります。

「キャッシュ」の削除の方法

ブラウザによって削除方法が異なります。
推奨ブラウザ Microsoft Edge、Google Chromeのキャッシュクリア手順を紹介します。

ご使用のブラウザにより手順が異なります。

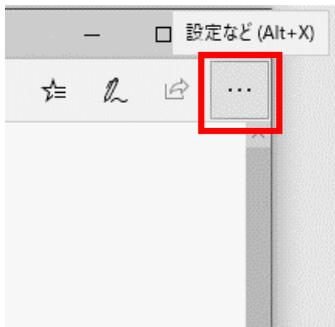


[MicroSoft Edgeの場合](#)

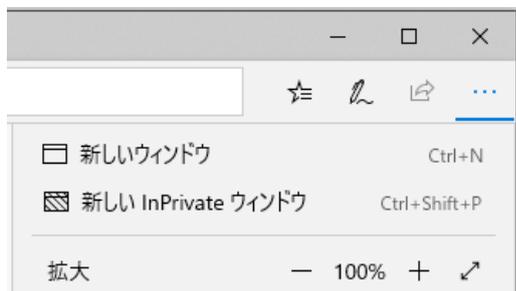
[Google Chromeの場合](#)

○Microsoft Edgeの場合

- ① Microsoft Edgeを起動し、画面右上の「設定など」をクリックします。



- ② 画面右上の「設定など」をクリックします。



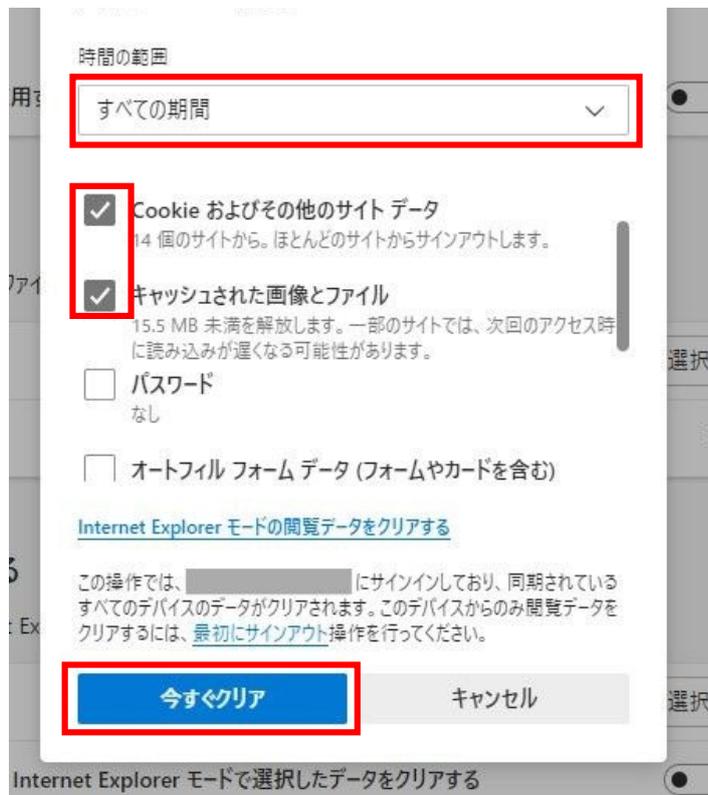


- ③ 「プライバシーとセキュリティ」を選択し「クリアするデータの選択」をクリックします。



- ④ 閲覧データの消去 ウィンドウで、以下の操作を行います。
- ・ 時間の範囲：「すべての期間」を選択します。
 - ・ 「Cookieおよびその他のサイトデータ」、「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れます。このとき、「パスワード」にはチェックを入れないことをおすすめします。
 - ・ 「今すぐクリア」ボタンをクリックします。





- ⑤ 削除後ブラウザを立ち上げ直してください。

○Google Chromeの場合

- ① Chrome を起動し、ウィンドウ右上の「Google Chrome の設定」／履歴／履歴 を選択します。



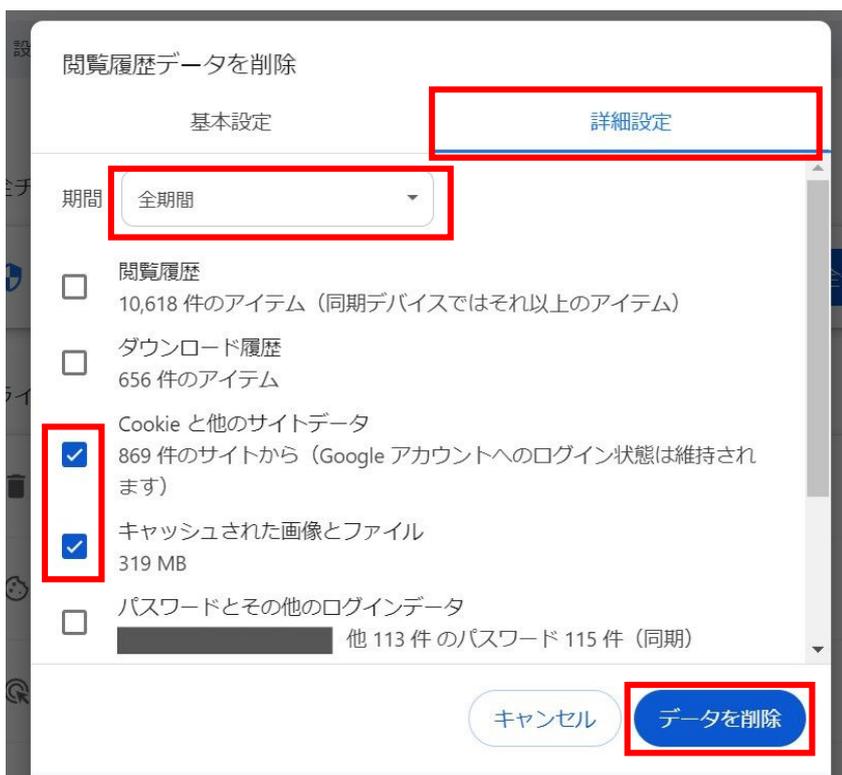
- ② 履歴が表示されたら、左側から「閲覧履歴データを消去する」をクリックします。





③ 閲覧履歴データを消去する ウィンドウが表示されたら、以下の操作を行います。

- ・ 「詳細設定」 タブを開きます。
- ・ 期間：「全期間」を選択します。
- ・ 「Cookieと他のサイトデータ」、「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れます。
※ その他の項目は、必要に応じてチェックを入れてください。
※ 「パスワードとその他のログインデータ」にはチェックを入れないことをおすすめします。
- ・ 「データを消去」 ボタンをクリックします。



⑥ 削除後ブラウザを立ち上げ直してください。